



小江戸の味処『いも膳』

江戸時代には既に“九里四里(栗より)うまい十三里半”とたとえられた程、おいしいと評判だった川越の芋。『いも膳』では、その芋や川越の野の幸、川の幸などを材料に腕ききの板前が工夫を凝らし、心をこめて料理した郷土の味覚が味わえます。

- ◎会費の振込をもって出席通知に代えさせていただきます。
- ◎総会に出席の方は五月十日までにお振込ください。
- ◎欠席の方は、年度会費壹千円のみお送りください。

付記

期 日 平成十六年五月三十一日(月)

会 場 「いも膳」0492(43)8551

集 合 場 所 川越駅西口ロータリー足利銀行川越支店前

集 合 時 間 午前十一時(送迎バス出発時刻)

会 費 八千円(年会費壹千円を含む)

※ 当日の連絡先 090(3537)5553(高橋)

記

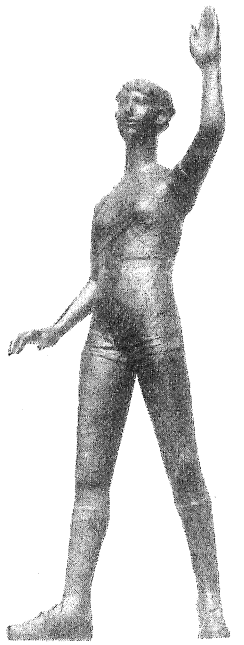
さわやかな風が若葉を揺らす季節となりましたが、皆様お健やかにお過ごしでしょうか。

今年の総会は、小江戸川越です。

川越の味「芋懐石」を賞味した後、今も残る歴史の街並みの散策、蔵の中の小さな美術館の鑑賞などを企画してみました。

どうぞお誘い合わせて、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

平成十六年度総会のご案内



呼 応

第19号

発行

上田染谷丘高校
東京同窓会事務局

〒201-0012

東京都江市中和泉

1-26-1

TEL・FAX

03-3489-3593

<川越までの交通手段>

東武東上線

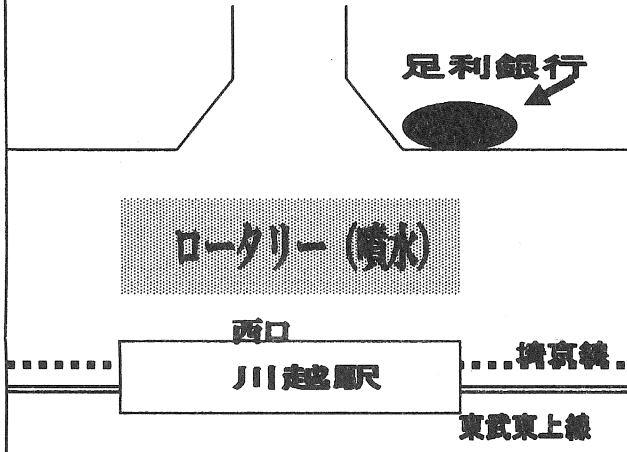
| | |
|----------|-------|
| 池袋発 | 川越着 |
| 特急 10:10 | 10:38 |
| 急行 10:15 | 10:46 |

※特急料金は不要

埼京線

| | |
|----------|-------|
| 新宿発 | 川越着 |
| 快速 10:03 | 10:54 |

<集合同所：足利銀行川越支店前>

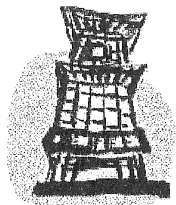


川越の見所
いろいろ



○喜多院

星野山無量寿喜多院は、天長7年(830)、慈覚大師によって開かれた天台宗の名刹。衣装五百羅漢や正月3日のダルマ市(初大師)で広く知られ、平安時代の創建とされています。江戸時代、天海僧正は家康の新任厚く、寺勢をふるうようになります。寛永15年の川越大火で山門以外を焼失。再建の際、江戸城紅葉山から、書院、客殿、庫裡を移築しました。



○時の鐘

四百年近く昔から、城下町に時を知らせてきた川越のシンボルです。現在のものは四代目といわれ、櫓の高さは奈良の大仏と同じだそうです。今も一日四回、午前六時、正午、午後三時、午後六時に市民に時を知らせている鐘の音は、平成八年環境庁(現環境省)主催の「残したい日本の音風景百選」に選ばれました。

○蔵造り資料館

一番街通りに面した蔵造りの資料館は、もと煙草御商万文。明治の川越大火の後、四代目小山文蔵が早くも同年に再建したもので、店蔵や貯蔵用の蔵には、町方民具や菓子職人用具などが展示されています。

○山崎美術館

和菓子の老舗亀屋がつくった美術館です。近代日本画の開拓者、橋本雅邦の作品などを展示しています。雅邦の父は、松平家のお抱絵師でした。蔵造りの美術館とでも呼べそうな雰囲気です。

○川越最古の店蔵造りの大沢家住宅、菓子屋横丁も必見です。

【年間活動報告】

平成十五年

四月二十三日 会報発送

五月十日 東信連総会

六月七日 総会

六月二十一日 本部役員総会

七月五日 同窓連総会

十月二十五日 本部総会

十一月十九日 役員会

平成十六年

一月十九日 役員会

三月十七日 会報編集作業

【平成十六年度役員候補者】

会長 土屋邦子 高一四回卒

副会長 秋葉由美子 高二〇回卒

水野美代子 高一八回卒

柿沼多美江 高一四回卒

北沢清美 高一四回卒

水野節子 高一四回卒

桑原安代 高一四回卒

高橋克子 高一三回卒

小胎京子 高一八回卒

中澤きみ子 高二二回卒

飯田孝代 高一一回卒

退任者

油井富子 高六回卒

吉田京子 高一八回卒

手布

高二回卒

神津紀子



私は時々ハンカチを買う。自分のためにではなく贈り物にする場合が多い。デパートの売り場は春のようにはなやかで色とりどりの柄はどれも美しい。迷いながら選ぶのも楽しみ。一つであるが、そのたびに遠い昔の白いハンカチを思い出してしまうのである。

昭和十九年三月、六年生の時上田高女を受験した。四月、あ

こがれの女学生になったものの、授業があつたのは入学当初だけであつた。その後は、モンペ姿で勤労奉仕や開墾でほとんど勉強はしなかつたように思う。二年生になった頃は、学校工場となり夏休みを返上して働いていた。下級生は上級生の縫った軍服のボタン付けが主な仕事であつた。そして八月十五日の終戦を迎えたのである。

戦後の混乱の中、やっと授業が再開されたあ

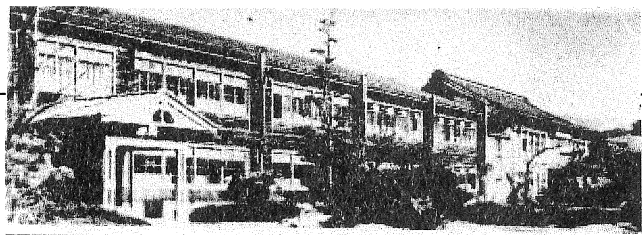


る日の国語の授業で、先生が教科書を読んで下さった。手塩にかけて育て、立派に成人させてこれからという時に亡くした息子の母親が、恩師のところへお世話になったお札に訪れた時の話である。「表面は、おだやかに話してい

るのに白いハンカチをにぎりしめた手が震えていた。・・・」

読んでいた先生は、そこで絶句してしまつた。大分長い間言葉が続かなかつた。何故・・・ただハンカチをにぎりしめている手が震えていたということだけなのにと不思議に思つた。

疎開で転任して来られたこの先生は端正な顔立ちに似合わずいつもかかとに穴のあいた靴下をはいていた。当先生方はスリッパをはいていたので、前の方の席からは教室を出る時に丸い大きな穴がよく見えたのである。私は授業よりもそのことばかりが気になってきた。数ヶ月ばかりで先生は東京に帰られたのか、別れも告げずに去つていった。



女学校が新制高校となり、六年間を楽しく過ごした染谷高校を昭和二十五年に卒業した。そして間もなく父をなくした。恵まれた生活の中にあつて初めて経験した悲しみであつた。その時やっとなんか手をにぎりしめていた母親の悲しみと、先生の絶句した

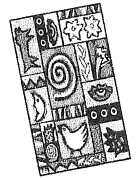
思いを理解することができた。先生がもしや東京大空襲で妻子を亡くされ、靴下をつくろう人がいなくなつたのではないかと想像することもできたのである。

その後「手布」の全文を読み、先生が読んで下さつた一節を発見し、また作者が芥川龍之介であることを知つた。それから半世紀、急にまた読みたくなって、近くの図書館へ行つた。受付で話すと、パソコンで探してくれた。画面

布と遊ぶ

高8回卒

川島登志子



一杯の文字を見ながら青年は、「ないですね、テヌノというのがあります」というので横から画面をのぞくと「手布」という字が見えた。「それです、それです」と思わず大きな声を出してしまつた。青年は「ここにはないので他の館に聞いてみます」といい「テヌノと書いてハンカチと云っているんですかねえ」と半信半疑の様子で電話している。電話の相手は手布を知っていたのだろうか。そちらには本があるとのこと、夕暮れの街をその図書館へと急いだのであつた。

いつの頃からか、布や糸が好きでした。子どもの頃、今日のように自由に布や糸が手に入らなかつた頃、呉服関係の家の我家にはチリメン、モスリンなどの布がありました。その頃は、眺めては「きれいだなあ」手にとつてみては「温かいなあ」と思つていました。

時が過ぎ、自分の子供、娘二人の母親になり、私の布、糸への思いは、型にして日々使つてみたいと変化してゆきました。二人の娘には、編んだり、縫つたり、沢山作りました。持つていた少しばかりの大切な手芸や洋裁の本を参考にしました。その頃、こんなこともあり

珍しかったキルトの先生について学ぶ機会が持てました。二年間、一心に学び、その先生の助手をして、実力をつける努力をいたしました。約二十五年前小さいながらも、自分の教室を開き、近くの区民センター等で教えることになりました。家の仕事も勿論ありますので、自分の趣味の延長のような手仕事に、充分時間を使うことは大変むずかしいことでした。自分の出来る範囲で、コツコツと作品を作り、お教室の皆様と楽しんできました。今、キルトに関わつてきた、三十年程の時間を振り返ると、色々なことが思い出されます。皆様に「時間を有効に使えて、とても楽しく、使うことが出来るものが作り出せるので、とてもよかったです」と云っていたら、「続けてきてよかった」としみじみ思います。今でも、子供の頃眺めていたチリメンやモスリンの布を手

上田高女・染谷丘高校東京同窓会 平成15年度会計報告

| 収入 | | 支出 | |
|---------------|-----------|------------|-----------|
| 前年度より繰越 | 569,954 | 総会費 | 189,382 |
| 年会費 335名 | 330,660 | 渉外費 同窓連等 | 16,000 |
| 総会費 19名×7,000 | 133,000 | 通信費 切手等 | 64,720 |
| 祝儀 | 30,000 | 印刷費 呼応18号等 | 32,965 |
| 補助費 支部費 | 5,000 | 事務費 封筒等 | 18,044 |
| 受取利息 郵貯 | 21 | 会議費 役員会 | 37,705 |
| | | 交通費 役員会 | 40,960 |
| | | 次年度へ繰越 | 668,859 |
| | 1,068,635 | | 1,068,635 |

上記のとおりご報告申し上げます 平成16年3月31日

会長 飯田孝代
会計 高橋克子 小胎京子

監査の結果相違ありません 会計監査 水野美代子

【編集後記】

新役員候補者を紹介させていただきました。承認は総会でいただくこととなりますが、多くの皆様においていただければ、新スタッフも心強い限りです。

にとるとき、これが私のキルト作りの源であつたなあ、と思います。そして、自分が一番好きなことの出来る幸せを、しみじみ味わっています。

